



# 市議会だより

# だより

編集・発行 / 芦屋市議会

〒659-8501 兵庫県芦屋市精道町7番6号 TEL : 0797 38 2001  
ホームページアドレス <http://www.city.ashiya.hyogo.jp/gikai/>

4月30日号

No.47

## あしやのまち再発見

# 業平町

町名の由来から



業平町のまちなみ



業平橋

町名の業平は、平安時代の有名な人物、在原業平（825～880）の別荘があったと伝えていることによります。

歌物語の名作『伊勢物語』という本に、芦屋の里の美しい風景や業平の歌が書かれています。

業平町は、明治の終わりごろ、阪神芦屋駅ができて電灯がついたころから住宅地になったところ

です。昭和2年（1927）に阪神国道（2号線）ができて、業平橋の上を阪神国道電車が走りました。

小字名の平足は、業平の別荘があったところと伝えています。業平の歌碑は、大正橋のある松ノ内緑地にあります。

（『あしや子ども風土記 芦屋の地名をさぐる』から）

## 16年度予算案、福祉金条例の一部改正など原案どおり可決

### 予算特別委員会での一般会計予算の組み替え動議は賛成少数で否決しました

第1回定例会のあらまし

平成十六年第一回定例会は、二月二十七日（金）から三月二十六日（金）までの二十九日間の会期で開催しました。

山中市長は、初日に平成十六年度の施政方針説明を行い、「財政再建・行政改革の推進」、「市民参画・協働の推進」、「震災復興の総仕上げ」を最重要課題と位置付け市政を運営するとともに、市役所全体が文字どおり市民の役に立つ場所として「やさしく・ていねいに・迅速に」一層の市民サービスの上を努めると方針を表明しました。

この施政方針に対し、議会は三月十日（水）、十一日（木）の二日間、各党派の代表が総括質問を行いました。

また、市長からは、平成十六年度各会計予算をはじめ三十九議案の提出がありました。議案のうち、平成十六年度各会計予算の審査では、全議員で構成する予算特別委員会を設置し、三つの分科会で集中的に審査を行いました。予算特別委員会では、土木費を削り民生費や教育費に組み替える動議の提出がありました。賛成少数で組み替え動議は否決しました。また、福祉金条例の一部改正は、平成十六年度は福祉金の支給額を半額にし、十七年度以降は当分の間支給しないという改正を行うものです。委員会の審査では、十七年度以降も半額を支給するように委員会修正が行われましたが、本会議で採決の結果、委員会修正は否決し、原案のとおり可決しました。

他の議案はいずれも同意あるいは可決しました。

議員からは、条例の改正案一件と意見書三件の計四件の議員提出議案の提出があり、請願採択に伴う意見書二件を可決、他の二件は否決しました。

## 議会日誌 [1月～3月]

- 【1月】
- 20日▼議会報編集委員会
- ▼議会制度検討会
- ▼代表者会議
- 30日▼議会運営委員会
- ▼代表者会議
- ▼議会制度検討会
- 【2月】
- 12日▼議会制度検討会
- ▼代表者会議
- 20日▼議案説明会
- ▼議会制度検討会
- 26日▼全体協議会
- ▼議会運営委員会
- 27日▼本会議（定例会第1日）
- 15年度分提案説明、委員会付託、施政方針説明等
- 【3月】
- 1日▼建設常任委員会
- 2日▼民生文教常任委員会
- 3日▼総務常任委員会
- 9日▼議会運営委員会
- 10日▼本会議（定例会第2日）
- 15年度分委員長報告、討論、採決、総括質問
- 11日▼本会議（定例会第3日）
- 総括質問、
- 16年度分委員会付託
- ▼予算特別委員会
- 12日▼建設常任委員会
- ▼予算特委・建設分科会
- 15日▼民生文教常任委員会
- ▼予算特委・民生文教分科会
- 16日▼総務常任委員会
- ▼予算特委・総務分科会
- 17日▼民生文教常任委員会
- ▼予算特委・民生文教分科会
- 18日▼総務常任委員会
- ▼予算特委・総務分科会
- 22日▼予算特別委員会
- ▼民生文教常任委員会
- 25日▼議会運営委員会
- 26日▼本会議（定例会第4日）
- 各常任委員長報告、討論、採決等
- ▼議会報編集委員会